

評価シート（年度評価）

名古屋市民会館の管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：観光文化交流局＞

指定管理者	共立・名古屋共立共同事業体		
主な業務内容	名古屋市民会館の管理		
評価対象期間	令和2年4月～令和3年3月	指定管理期間	平成28年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 施設利用	(1) 法令等の遵守	法令等を遵守しているか。	○	
	(2) 利用料金	利用料金は適切に管理されているか。	○	
2 職員体制	(1) 職員体制	職員の配置等体制及び研修が適切に保たれているか。	○	
3 維持管理	(1) 施設の維持管理	建物・設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(2) 舞台設備の維持管理	舞台設備が適切に維持管理されているか。	○	
	(3) 再委託業務	再委託した業務が適正に履行されているか。	○	
	(4) 備品等物品の管理	備品等物品が適切に管理されているか。	○	
4 サービス	(1) 利用実績	当初の計画通りの利用実績が達成されているか。	—	
	(2) 事業計画実施状況	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(3) 提案事業	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	各種媒体による情報提供が適切に実施されているか。	○	
	(5) 利用者満足度・苦情・要望の把握・対応	利用者の満足度、苦情・要望を受けて、迅速に対応できているか。	○	
5 経費	(1) 執行状況	経費が適切に管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策として、申込方法の見直しを行うなど、利用者の負担軽減となる取り組みを実施した。また、興行事業の誘致活動を引き続き実施し、次年度以降の利用者の獲得に努めることができた。 施設事業では、昨年度中止となった「防災・減災コンサート」を実施。コンサートや訓練、講話等バランスのとれた内容が好評を得た。また、地域住民の防災意識の向上、行政機関等との関係性の構築を行うことができ、地域に根差した取り組みといえる。 なお、利用実績については、感染症の影響により評価を実施することが困難であるため、評価しないものとする。

施設の現状

市民会館

施設の現状	施設概要							
	芸術文化の振興及び市民福祉の向上を図るために設置された施設です。具体的には、大ホールや中ホール等施設の貸出や、地域連携の強化や文化振興のための主催事業を行っています。							
	市の収支状況(千円)（元年度決算見込み額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
	365,969	19,592	385,561	245	42,447	342,869	385,561	65,692
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	利用率(大・中ホールの平均)		%	97.6	99.2	86.8	37.4	
	収支率		%	77.7	79.1	74.2	25.5	
	特記事項							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載